

男女共同参画に関する国内外の動き

年号	世界の動き	日本の動き	秋田県の動き	横手市の動き
1975年 (昭和50年)	・国際婦人年(目標:平等、発展、平和) ・国際婦人年国際会議(メキシコシティ)「世界行動計画」採択	・婦人問題企画推進本部設置 ・婦人問題企画推進会議開催		
1977年 (昭和52年)		・「国内行動計画」策定		
1979年 (昭和54年)	・国連第34回総会「女子差別撤廃条約」採択			
1980年 (昭和55年)	・「国際婦人の十年」中間年世界会議(コペンハーゲン)「国際婦人の十年後半期行動プログラム」採択		・秋田県婦人問題懇話会設置	
1981年 (昭和56年)		・「国内行動計画後期重点目標」策定	・秋田の未来をひらく婦人のための「県内行動計画」策定	
1985年 (昭和60年)	・「国連婦人の十年」第10回世界会議(西暦2000年に向けての)「婦人の地位向上のためのナビ」将来戦略」採択	・「国籍法」改正 ・「男女雇用機会均等法」公布 ・「女子差別撤廃条約」批准		
1986年 (昭和61年)		・婦人問題企画推進本部拡充:構成を全庁に拡大、婦人問題企画推進有識者会議開催	・新しい男女共同社会をめざす婦人のための「県内行動計画」策定	
1987年 (昭和62年)		・「西暦2000年に向けての新しい国内行動計画」策定		
1990年 (平成2年)	・国連婦人の地位委員会拡大会期 ・国連経済社会理事会「婦人の地位向上のためのナビ」将来戦略に関する第1回見直しと評価に伴う勧告及び結論」採択			
1991年 (平成3年)		・「育児休業法」公布	・秋田県女性行政推進計画「あきた女と男のハートプラン」策定	
1994年 (平成6年)		・男女共同参画室設置 ・男女共同参画審議会設置(政令) ・男女共同参画推進本部設置		・「横手市女性懇話会準備委員会」発足
1995年 (平成7年)	・第4回世界女性会議-平等、開発、平和のための行動(北京)「北京宣言及び行動綱領」採択	・「育児休業法」改正(介護休業制度の法制化)		・「横手市女性懇話会」を「横手市男女参画をすすめる会」に改称 ・「横手市にーさん運動」を提唱
1996年 (平成8年)		・男女共同参画推進連携会議(えがりてネットワーク)発足 ・「男女共同参画2000年プラン」策定		・「横手市にーさん運動提言作成委員会」設立
1997年 (平成9年)		・男女共同参画審議会設置(法律) ・「男女雇用機会均等法」改正 ・「介護保険法」公布	・秋田県女性行政推進計画「あきた女と男のハートプラン」改訂	・「横手市にーさん運動に向けての提言」策定
1998年 (平成10年)				・「横手市にーさん運動庁内検討委員会」設立 ・「横手市にーさん運動提言作成委員会」が「横手市にーさん運動推進委員会」に発展 ・「山内村男女共生を考える会」発足
1999年 (平成11年)		・「男女共同参画社会基本法」公布・施行 ・「食料・農業・農村基本法」公布・施行		・「横手市にーさん運動推進委員会」が「横手市にーさん運動推進会議」に改称
2000年 (平成12年)	・国連特別総会「女性2000年会議」(ニューヨーク)	・「男女共同参画基本計画」策定 ・「ステークホルダー等の規制等に関する法律」公布・施行	・秋田県男女共同参画推進計画「あきた女と男のハートプラン」策定	・「横手市男女共同参画社会行動計画」策定
2001年 (平成13年)		・男女共同参画会議設置 ・男女共同参画局設置 ・「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」公布・施行 ・第1回男女共同参画週間	・秋田県中央男女共同参画センター開設 ・「あきたF・F推進員」養成開始	・「横手市男女共同参画社会行動計画評価委員会」設立
2002年 (平成14年)			・「秋田県男女共同参画推進条例」施行 ・秋田県北部・南部男女共同参画センター開設 ・男女共同参画審議会設置	・「雄物川町男女共同参画懇話会」発足 ・「大森町男女共同参画社会推進委員」委嘱 ・「山内村男女共生を考える会」が「いぶきの会」に改称
2003年 (平成15年)		・「次世代育成支援対策推進法」公布・施行 ・「母子家庭の母の就業の支援に関する特別措置法」公布・施行 ・「少子化社会対策基本法」公布・施行		
2004年 (平成16年)		・「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の改正	・男女共同参画活動拠点施設開設(6ヶ所)	・増田町・平鹿町・雄物川町・大森町・十文字町・山内村・大雄村「男女共同参画計画」策定
2005年 (平成17年)	・第49回国連婦人の地位委員会(国連「北京+10」世界閣僚級会合)(ニューヨーク)	・「男女共同参画基本計画(第2次)」策定	・男女共同参画活動拠点施設開設(4ヶ所) ・秋田県男女共同参画推進計画「あきた女と男のハートプラン」改訂	・10月1日、横手市、増田町、平鹿町、雄物川町、大森町、十文字町、山内村、大雄村が合併し「横手市」となる
2006年 (平成18年)		・「男女雇用機会均等法」改正 ・東京閣僚共同コミニケの採択		・「男女共同参画推進室」設置 ・「横手市男女共同参画行動計画」策定

横手市男女共同参画行動計画策定委員会

(1) 策定の経過

期 日	内 容
平成18年1月19日	■ 第1回策定委員会 ・委嘱状交付 ・策定委員会設置基準、会議運営要領確認 ・男女共同参画に関する実態調査内容協議
2月6日～17日	★ 男女共同参画に関する実態調査実施 ・層化多段抽出法による20歳～70歳の横手市民5,000人 ・回収率37.0% (1,848人)
2月20日	■ 第2回策定委員会 ・専門部会構成の決定 ・策定委員会、専門部会の進め方確認 ● 第1回合同専門部会 ・専門部会長・副部会長・書記選任
3月13日～20日	● 第2回専門部会（各部会毎） ・「現状と課題」洗い出し（1回目）
4月18日	■ 第3回策定委員会 ・実態調査集計結果報告 ● 第3回合同専門部会 ・「現状と課題」洗い出し（2回目）
5月16日	■ 第4回策定委員会 ・各専門部会の「現状と課題」報告、協議 ● 第4回合同専門部会 ・課題解決のための「基本施策」検討（1回目）
6月12日～14日	● 第5回専門部会（各部会毎） ・課題解決のための「基本施策」検討（2回目）
7月10日	■ 第5回策定委員会 ・各専門部会の「基本施策」報告、協議 ● 第6回合同専門部会 ・基本施策に基づく「行動計画」検討（1回目）
7月31日～8月4日	● 第7回専門部会（各部会毎） ・基本施策に基づく「行動計画」検討（2回目）
8月31日	★ 第1回庁内検討会議 ・「行動計画」内容・担当部署検討
9月4日	★ 第2回庁内検討会議 ・「行動計画」内容・担当部署検討
9月11日	■ 第6回策定委員会 ・行動計画の「構成」・「協議案」協議
9月19日	★ 市部局長会議 ・「協議案」提案、内容精査依頼
10月16日～23日	★ 地域協議会（8地域） ・「中間案」報告、意見交換
11月8日	■ 第7回策定委員会 ・部局長会議、地域協議会での修正箇所の報告 ・「最終案」の確認
11月30日	★ 市政策会議 ・最終案の提案、確認
12月 日	★ 市議会へ報告

■：策定委員会
●：専門部会
★：庁内の取り組み

(2) 策定委員名簿

平成18年 1月19日 委嘱

平成18年 4月 1日 更新

部 会 名	役 職	氏 名	地 区・所 属	備 考
家族・家庭部会		坂 本 郁 子	横手 (公募委員)	
		佐々木 公 生	平鹿 (公募委員)	
		遠 藤 千 秋	大雄 (公募委員)	
	部会長	佐 藤 レイ子	大森 (F・F推進員)	副委員長
		宮 原 祐 子	十文字 (F・F推進員)	
	書 記	菊 地 浩 昭	子育て支援課 児童家庭担当	
		鈴 木 洋	農政課 農政担当	
社会活動部会		杉 山 豊	平鹿 (公募委員)	
		齋 藤 榮	雄物川 (公募委員)	
		柿 崎 貴美子	十文字 (公募委員)	
	部会長	藤 原 信 子	山内 (公募委員)	
		鈴 木 栄 子	横手 (F・F推進員)	
	書 記	木 村 忠	社会福祉課 社会福祉担当	
		黒 政 欽 一	生涯学習課 生涯学習担当	
雇用・労働部会		高 橋 茂	横手 (公募委員)	委員長
		富 永 敏 行	横手 (公募委員)	
		高 橋 真由美	十文字 (公募委員)	
	部会長	藤 原 恵美子	山内 (F・F推進員)	
	書 記	首 藤 正 己	商工労働課 商業振興・労政担当	
		小 野 梶 利	建設監理課 用地補償担当	
福祉・健康部会		高 橋 靖 次	横手 (公募委員)	
		杳 澤 栄美子	増田 (公募委員)	
		橋 本 知加子	雄物川 (公募委員)	
		土 田 悦 子	大雄 (公募委員)	
	部会長	糯 田 文 夫	増田 (F・F推進員)	
	書 記	成 田 悦 子	保健衛生課 健康増進担当	
教育・行政部会		佐 藤 しげ子	高齢ふれあい課 介護保険担当	
		嶋 田 尚 子	横手 (公募委員)	
		照 井 昌 子	横手 (公募委員)	
		高 田 久 樹	大森 (公募委員)	
	部会長	木 村 久 和	雄物川 (F・F推進員)	
	書 記	栗 田 律 子	人事課 人事研修担当	
事務局		大 和 敏 憲	教育指導課 教務担当	
	横手市男女共同参画推進室 小 林 臭 子・加賀谷 秀昭・泉 絵理子			